

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業 建設整備事業

事務事業の段階

■ 計画 ■ 事業化 事業 ■ 管理

個06事05

政策名	1 グローバルロジスティクス港		24年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	企画調整室 事業担当課長
基本施策名	01 国際・国内海上輸送機能の強化		事務事業	成果	コスト		
個別施策名	06 船舶の安全かつ円滑な入出港を確保する						
事務事業名	05 庄内川泊地整備事業		連絡先		052-654-7921		
目的	庄内川から流入する土砂による埋没を防ぎます。		連携課		海務課		
概要	整備場所: 金城ふ頭～飛島・木場金岡ふ頭間 内容・規模: 整備主体である国土交通省との予算及び工程管理に関する協議 事業手法: 直轄事業		事業期間		昭和55年度～継続		
事業着手時点の評価	庄内川から流入する土砂を浚渫することにより、水深を確保し船舶の安全かつ円滑な航行を確保します。		根拠法令等		社会資本整備重点計画 名古屋港湾計画		
平成25年度の実施予定	国が埋没の確認されたエリアの浚渫を行い、その内容に関して国との協議を行う予定です。		実施義務		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
			関連シート				

2 DO(実施)

平成25年度に実施した内容・結果	国が埋没浚渫を行っており、その内容に関して国との協議を行いました。							
コスト(年度)	単位	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	25(実績見込み)	合計	備考(款項目節等)
総事業費計	千円	1,159,694	960,000	1,190,000	800,000	1,756,400	5,866,094	(款項目節) 歳出: 建設費/整備費/直轄事業負担金/負担金、補助金及び交付金
国費	千円	637,831	528,000	654,500	440,000	966,020	3,226,351	(算出計算式) 本組合の負担割合は、事業費の10分の4.5
一般会計	千円	521,863	432,000	535,500	360,000	790,380		(その他) 平成21年度は事業費に事務費(人員費)を含む。 平成24年度1,181,600千円を平成25年度に繰越して実施した。 平成25年度449,200千円を平成26年度に繰越して実施する。 平成25年度事業費は最終確定額ではありません。
事業会計	千円							
人員費相当額計	千円	1,888	1,866	1,896	1,513	2,628	9,791	
正規職員	人	0.22	0.22	0.22	0.17	0.30		
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
合計(国費除く)	千円	521,863	433,866	537,396	361,513	793,008	2,647,646	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	21	22	23	24	25	最終目標	-	備考(指標の算定方法)
事業進捗率(%)	目標	100	100	100	100	100		-	各年度の達成率は、決算額(実績) ÷ 当初予算額(目標) × 100で算出しています。
	実績	98.3	100	100	100	100.0			
	達成率(単年度%)	98.3	100.0	100.0	100.0	100.0			
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-			
平成25年度までを総括した事業進捗率の説明	現政策体系の5年間に於いて、庄内川泊地浚渫事業は、順調に進捗しており、次期政策体系においても引き続き進捗管理を行っていきます。								

4 ACTION(取組)

個別評価結果による今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続			引き続き、港湾機能の維持・保をを図る必要があるため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組				
引き続き、計画どおり事業を進めていきます。				